

上京区住民円卓会議報告書

概要版

次期上京区基本計画の策定に向けて

上京区基本計画は「京都市基本構想（1999年～2025年）」に基づいた、上京区の個性や魅力を生かしたまちづくり計画です。住民のみなさんと行政が、上京区の将来像やまちづくりの方向性を共有することをねらいとし、主な内容として①区基本計画の全体目標、②上京区の将来像やまちづくりの方向性、③計画を実現するための具体的な取組が記されています。

現在の上京区基本計画は、平成13年1月から「暮らしが息づき伝統と文化の薫るまち」をテーマに作られ、平成22年12月までの計画が記されています。今後、約1年6ヶ月かけて、上京区基本計画策定委員会（以下「策定委員会」と表記）と住民円卓会議の場で話し合いをすすめ、次期上京区基本計画（以下「区基本計画」と表記）を策定します。

住民円卓会議とは

上京区住民円卓会議は、区基本計画を、区民自らが考え、行動する、区民主体の計画とするため、策定の前段階から多くの区民の声を反映するために開催するものです。

●期間

平成21年1月から平成22年12月まで

●目的

- ①区民の関心や課題を共有すること
- ②区民のまちづくりの目標・将来の姿を描くこと
- ③区基本計画への幅広い区民意見を反映すること

●主な参加者

上京区住民円卓会議・・・学区代表団体、市政協力委員、社会福祉協議会の代表
各学区住民円卓会議・・・学区代表、各種団体の代表

●会議のすすめかた

策定委員会と連携しながら、区基本計画を作ります。住民円卓会議で出された意見を基に、策定委員会が計画の構成・素案を提案し、住民円卓会議で素案の検討をします。

回										
覧										

第1回住民円卓会議～上京区の今を知ろう～

1月21日に平安会館において、「～上京区の今を知ろう～」と題して、第1回住民円卓会議を開催しました。会議には35名の方が参加され、テーマ別にそれぞれの地域の現況について話し合いました。

●テーマ報告（区役所，消防署，警察署より）

- ① 人口・世帯数と自治について・・・人口が昭和35年と平成17年とを比べると半減している一方で、世帯数は増加している。また、共同住宅居住世帯が全世帯数の半数を超えている。
- ② 防災・防犯について・・・防災では5年連続で火災が減少しており、防犯では自転車の盗難，高齢者交通事故の割合が増加している。
- ③ 福祉と健康について・・・65歳以上の単身世帯が，全世帯の1割に達している。また，がん検診受診者が年々減少している。

●グループ討議

35名の参加者が3つのブロックに分かれて，各学区の現況について話し合いました。

東ブロック（室町，小川，京極，中立，滋野，春日）

北ブロック（成逸，乾隆，西陣，翔鸞，嘉楽，桃菌）

南ブロック（仁和，正親，聚楽，出水，待賢）



↑ テーマ報告の様子



↑ グループ討議の様子

各学区住民円卓会議

第1回目の議論の内容を受けて、各学区で住民円卓会議を開催しました。お忙しい中，御協力いただきありがとうございました。

ブロック	学区名	開催日	場所	ブロック	学区名	開催日	場所
東 ブ ロ ッ ク	室町	2月9日	室町小	南 ブ ロ ッ ク	仁和	2月19日	仁和会館
	小川	3月4日	自治会館		正親	アンケート	
	京極	2月26日	福社会館		聚楽	2月25日	元聚楽小
	中立	2月25日	中立会館		出水	2月13日	二条城北小
	滋野	1月24日	元滋野中		待賢	2月23日	元待賢小
	春日	2月12日	元春日小				
北 ブ ロ ッ ク	成逸	3月4日	自治会館				
	乾隆	3月5日	自治会館				
	西陣	2月18日	元西陣小				
	翔鸞	2月17日	翔鸞会館				
	嘉楽	2月14日	嘉楽中				
	桃菌	2月13日	西陣中央小				

第2回住民円卓会議～上京区の今後10年を語ろう～

3月21日に平安会館において、「～上京区の今後10年を語ろう～」と題して、第2回住民円卓会議を開催しました。

会議には25名の方が参加され、学区別住民円卓会議の様子について報告がなされました。



●「各学区住民円卓会議」の報告での主な論点

- ① マンション住民の自治会への未加入問題
- ② 若い世代や団塊世代の町内会活動への参加問題
- ③ 上京区で生まれ育った世代の流出問題

●意見交換

報告に関する意見や今後のまちづくりの方向性（案）について（下記「住民円卓会議での主な意見」参照）

住民円卓会議での主な意見

第1回、第2回及び各学区住民円卓会議での主な意見を紹介します。

人口・世帯の推移と自治	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚しても住み続けられるよう、居住環境を改善できる施策が必要。 ・和装産業に代わる新しい産業の振興・育成を図り、就業環境を整える。 ・大学・PTAとの連携など、多様な世代の参加による地域活動を活発にする。 ・マンションオーナーや管理会社と防災訓練や自治会参加について協議する仕組みが必要。
防災・防犯	<ul style="list-style-type: none"> ・顔見知りが多いことが、防災や防犯に役立っている。 ・学区防災訓練は重要。町内合同の防災教室・訓練を地元で開催してもらいたい。 ・消防団は、若いスタッフが継続して活動できる体制整備が必要。 ・救急知識・応急手当の普及啓発とAED（*）を活用できる環境整備が必要。 ・災害時要支援者の把握には、向こう三軒両隣など地域による把握が大切。 ・自転車マナーの違反が多い。厳しい指導や取組が必要。 ・自転車専用レーンなど、歩行者が安心して歩ける交通環境を整備して欲しい。 ※AEDとは：「突然心臓が止まって倒れてしまった人」の心臓のリズムを、心臓に電気ショックを与えることにより再び正しいリズムに戻し、蘇生するための治療機器です。
福祉・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・独居老人には、隣近所の声掛けや支え合いが大切。 ・敬老会名簿などを活用して独居老人を把握するなど、工夫が必要。 ・段差の解消や歩道幅員の拡幅など、歩きやすい道路環境の整備が必要。 ・ヘルパー派遣や介護施設などの情報を個人・町内に伝わるようにする。 ・子育てサロンなどの多世代交流の機会を創出する。 ・食育や「すこやか教室」など地域ぐるみでの活動を促進する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・商店が減り、夜店もなくなり人出がなくなった。賑わいをつくる魅力が必要。 ・他都市の人にとって京都ブランドの魅力は大きい。町家や仕事を紹介する窓口があれば住みたい人がやってくる。 ・かつて京都にあった四季折々のイベントや地域資源を活用できないか。 ・上京区は学生の町であった。学生を温かく迎え入れることで地域経済を活性化。 ・西陣は職住接近の町だった。新しい職住接近のまちづくりプランが必要。

住民円卓会議の議論から見えてきた課題と目標

住民円卓会議での議論を整理し、上京区の課題と目標を、下記のとおりまとめました。このまとめは、住民円卓会議の成果として、策定委員会に報告します。

テーマ	上京区の課題	まちづくりの目標（将来像）（案）
自治	少子高齢化，地域活動の担い手の減少，単身世帯とマンション居住世帯の増加による地域力の低下	住み続けられるまち，住みたくなるまち，上京
防災・防犯	少ない火災・交通事故発生件数，良い治安を維持するために，地域で継続した活動ができる体制の維持	住民が守る安心・安全のまち，上京
福祉・健康	少子高齢化の進行。特に，地域が育む子供の育成と単身高齢世帯の増加に対応した支援体制の構築	ともに喜び，支え合うまち，上京
地域振興	地域産業の停滞，人口の減少，高齢化，空き店舗の増加など，まちの賑わいの低下	賑わいに文化と伝統が感じられるまち，上京

区基本計画策定スケジュール

区基本計画は，平成 22 年 12 月の策定を目指し，おおよそ下記のようなスケジュールで検討を進めていきます。

区基本計画策定委員会

（平成 21 年 5 月中旬を予定）
区民委員公募，策定委員会設立

第 1 回（平成 21 年 6 月頃を予定）
 ・現行区基本計画の総括，円卓会議報告
 ・課題抽出，まちづくりの目標検討

第 2 回（平成 21 年 9 月頃を予定）
 ・区基本計画構成（テーマ）案の作成
 ・具体的取組案の作成

第 3 回（平成 22 年 3 月頃を予定）
 ・区基本計画素案の策定

第 4 回（平成 22 年 8 月頃を予定）
 ・区基本計画最終案の確定

住民円卓会議

第 1 回（平成 21 年 1 月開催済み）
 ・上京区の今を知ろう

各学区円卓会議（1 月～2 月実施済み）
 第 2 回（平成 21 年 3 月開催済み）
 ・上京区の今後を語ろう

第 3 回（平成 21 年 11 月頃を予定）
 ・区基本計画構成案検討

第 4 回（平成 21 年 12 月頃を予定）
 ・具体的取組案の検討

第 5 回（平成 22 年 6 月頃を予定）
 ・取組の実施主体，実施時期，目標の検討

上京区住民円卓会議報告書概要版

発行：上京区住民円卓会議事務局

お問い合わせ先 上京区役所区民部総務課 TEL：441-5027 FAX：432-0566